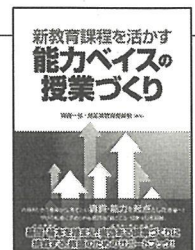


令和2年度 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業
第6回授業研究会及び春季セミナー 実施要項

- 1 趣旨 教材分析力及び授業分析力の向上を目指し、教員同士が切磋琢磨しながら授業力を磨くとともに、小中9年間の学びを軸にした教科横断的な授業づくりを推進し普及していく。
- 2 日時 令和3年1月22日（金）13：00～16：45
- 3 会場 高知市立潮江東小学校〔体育館・6学年教室〕
- 4 参加対象者 高知県内の小・中・義務教育学校参加希望教員
- 5 日程・内容

時 間	主な内容
12：45～13：00	◇ 受付
13：00～13：05	1 全体会〔体育館〕 ・ 事務局挨拶（高知県教育委員会小中学校課）
13：05～13：25	2 学校からの提案〔研究主任〕 ・ 研究発表 ・ 提案の主旨，授業を見る視点について
(移動)	
13：30～14：15	3 提案授業〔6年1組教室〕 ・ 学 年 6年1組 ・ 授業者 清田 尚吾 教諭 ・ 教材名 「卒業文集」を作ろう（東京書籍6年）
(休憩・移動)	
14：30～16：00	4 研究協議Ⅰ《90分間》 (1) 授業省察（授業者） (2) 論点の確認，グループ協議，共有 } (45分間) (3) まとめ (4) 専門官より（45分間）
(休憩・準備)	
16：10～16：40	5 パネルディスカッション《30分間》 「10年後の高知の未来を描く IN 潮江東小学校 ーリフレクトしアップデートし続けるカリキュラム・マネジメントとはー」 齊藤 一弥 氏（島根県立大学教授・高知県教育委員会事務局学力向上総括専門官） 高木 美紗 教諭（潮江東小学校研究主任） 清田 尚吾 教諭（授業提案者）
16：40～16：45	6 閉会 ・ 学校長から ・ 事務局から

- 6 持参物
- ・ 『学習指導要領解説（平成29年告示）国語編』
 - ・ 『新教育課程を活かす能力ベースの授業づくり』
- ※ 高知市立小・中・義務教育学校に、平成31年4月22日に配付済み。



講座参加者へのお願い（新型コロナウイルス等の感染防止策について）

授業づくり講座に参加される皆様には新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、下記の注意事項をお読みいただき、各自ご留意下さいますようお願い申し上げます。

【 注 意 事 項 】

- ・ 受講当日までの一定期間（2週間程度）の体調をご確認いただき、発熱・咳等の症状がみられた方は、参加をお控えください。
- ・ 講座参加時は**必ずマスクを着用**して下さるようお願いいたします。なお、事務局ではマスクの用意はございません。
- ・ 上ばきの持参をお願いします。
- ・ 変化する感染状況等により、講座について日程の変更や中止になった場合は、学校教育課ホームページ等でお知らせいたしますのでご確認ください。

<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/77/zyugyo-kaikaku-suisin.html>



— 問合せ先 —

高知市教育委員会 学校教育課
学力向上推進室

担当 西岡

TEL : 088-823-9479

FAX : 088-823-9926

【別紙参加申込書】

高知の授業の未来を創る推進プロジェクト

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業
参加申込み

【1月22日（金）実施 第6回授業研究会及び春季セミナー】

学校名（ ）

	職 名	参 加 者 名
1		
2		
3		
4		
5		

※ 参加をお申込みの方には、事前に日程及び学習指導案をお送りします。

【提出方法】 FAX（088-823-9926）又は行政事務支援システム若しくは統合型校務システムのメールにて送付 ※ FAXの場合は送信票・鑑は不要です。

【締 切】 1月13日（水）

【提出先】 高知市教育委員会 学校教育課（担当：西岡）

「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業

第6回授業研究会

及び春季セミナー

指定事業 最終回
3年間の集大成

潮江東小学校が三年間かけてアップグレードしてきた
実践のポイントが一気に学べる絶好のチャンス！

3年間の研究の
総まとめを報告



子供たちの
具体の姿で検証



専門官からの講話や
先生方を交えた
パネルディスカッション



学びに熱中する子供と教師の姿がここにある！

〔日時〕 令和3年1月22日（金）

13：00～16：45

〔会場〕 高知市立潮江東小学校

〔内容〕 授業研究会

6学年 国語科（書くこと）

教材名：「卒業文集」を作ろう

令和2年度「高知の授業の未来を創る」推進プロジェクト事業

授業研究会・教材研究会 実施予定表

※予定は変更する場合があります。

参加対象者	開催校	内容
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	1日(金) 教材研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	8日(金) 教材研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	11日(月) 教材研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	15日(金) 教材研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	12日(金) 授業研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	25日(木) 授業研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	26日(金) 授業研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	6日(月) 授業研究会I
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	31日(金) 教材研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	4日(火) 教材研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	7日(金) 第4回授業づくり夏季セミナー(終日) 会場:別添案内 ※参加対象者(任意)県内小・中・義務教育学校教員
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	28日(金) 教材研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	31日(月) 教材研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	17日(木) 授業研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	28日(月) 授業研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	1日(木) 授業研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	8日(木) 授業研究会II
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	5日(木) 教材研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	20日(金) 教材研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	10日(木) 教材研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	18日(金) 教材研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	中村中学校	15日(金) 授業研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	潮江東小学校	22日(金) 授業研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	香長中学校	28日(木) 授業研究会III
【(悉皆) 指定校教員1名 県内小・中・義務教育学校教員	安芸第一小学校	5日(金) 授業研究会III

※本事業指定校間内におけるすべての教材研究会及び授業研究会参加旅費については、1名分の配当外旅費を支給する。(略科目コード421 事業内訳コード0607 補足コード3226「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業)

※各授業づくり講座へ、略科目コード421 事業内訳0607 コード補足コード3227「授業づくり講座」

※各研究会には、学力向上総括専門員及び指導主事が訪問し、指導・助言を行う。ただし、学力向上総括専門員の本事業指定校への訪問指導は、原則3回とする。

※加配教員の役割等については、別紙のとおりとする。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業 概要

本事業では、教材分析力及び授業分析力の向上を目指し、教員同士が切磋琢磨しながら授業力を磨くとともに、小中9年間の学びを軸にした教科横断的な授業づくりを推進し普及していく。

- ◆教材分析力の向上
 - …身に付ける資質・能力を明確にするとともに内容の系統を重視し、見方・考え方の成長をとらえた単元を描く。
- ◆授業分析力の向上
 - …授業記録等をもとに、授業中の教師の営みを省察し、授業コントロールの技(わざ)を磨く。

◆教科横断的な授業づくりの普及
…各教科等における見方・考え方をとらえ、授業づくりのプロセスの方向性を統一する。

授業可能な構築

※各教科等における見方・考え方をとらえた小中9年間の学びをつなげる授業づくり

※OJTとOff-JTの組み合わせによる学校環境に対応したカリキュラム・マネジメントの充実

令和2年度の取組の方向性

- ※小中の接続を意識した資質・能力ベースのカリキュラム編成
- ※評価と指導の一体化を目指した授業づくりの発信

カリキュラムマネジメントの充実に向けて

- 戦略の明確化…可変性・柔軟性のある学びの重視
- 構造的な運営…多面的・多角的な取組
- 持続可能な見直し…持続し続けるための仕掛けづくり
- 価値の共有…教育の価値の共有を実現させていく取組

1 教材研究会及び授業研究会について ※公開を原則とする

教材研究会と授業研究会を1セットとし、年間3セット実施する。

◆研究会の充実に向けて

- ※授業力(教材分析・授業デザイン・授業分析)を参加者とともに磨く場の工夫を行っていく。
- ※これまでに培われてきた各学校の特色を生かした授業づくりのよさ(研究実践履歴)を継承しつつ、持続可能な発展型の授業改善体制の構築を目指していく。

◆指導案について

- ※教材研究会及び授業研究会においては、学習指導案(版書案も添付)を作成すること。
- ※学習指導案を作成するにあたっては、授業者だけに任せられないよう、教科会や学年会などで事前に十分協議しておくこと。
- ※学習指導案は、教材研究会及び授業研究会の1週間前までに、該当教育事務所もしくは高知市教育委員会へ提出すること。

2 参加体制

- ※県内小・中・義務教育学校教員等は、いずれも希望により参加することができる。(本事業指定校以外の学校は、1校につき3回分の配当外旅費(略科目コード421 事業内訳0607 コード補足コード3226「主体的・対話的で深い学び」を実現するための実践研究事業)を支給する)
- ※本事業指定校については、教材研究会への参加を志望とする。

対象者	小中学校	本事業加配教員・若年教員・研究主任などのうち1名
	小中学校	本事業加配教員・数学教員・研究主任(主幹教諭)などのうち1名